

15 子どもの虹第 104 号  
平成 27 年 11 月 6 日

児 童 相 談 所 長 各位  
児 童 養 護 施 設 長 各位  
情 緒 障 害 児 短 期 治 療 施 設 長 各位  
乳 児 院 長 各位  
児 童 自 立 支 援 施 設 長 各位  
母 子 生 活 支 援 施 設 長 各位  
自 立 援 助 ホ ー ム 施 設 長 各位  
フ ァ ミ リ ー ホ ー ム 施 設 長 各位  
児 童 家 庭 支 援 セ ン タ ー 所 長 各位

社会福祉法人横浜博萌会  
子どもの虹情報研修センター長  
( 公印省略 )

平成 27 年度「テーマ別研修（家族への支援－死亡事例から学ぶ）」の開催について

紅葉の候 ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、平成 28 年 3 月に「テーマ別研修（家族への支援－死亡事例から学ぶ）」を別添実施要項により開催いたします。ご多忙のこととは存じますが、職員の積極的な参加について、よろしくお取り計らいお願い申し上げます。

[担当]

子どもの虹情報研修センター  
佐藤英子・中垣真通  
TEL 045-871-9317  
FAX 045-871-8091  
<http://www.crc-japan.net>  
E メール: [kenshu@crc-japan.net](mailto:kenshu@crc-japan.net)

# 平成27年度テーマ別研修「家族への支援―死亡事例から学ぶ」 実施要項

## 1 目的

児童虐待や思春期問題に関する様々な事象について理解を深め、児童相談所、児童福祉施設、市区町村等での適切な対応のあり方を検討する。

## 2 期間 平成28年3月1日(火)～3月2日(水)

## 3 会場 子どもの虹情報研修センター <住所> 〒245-0062 横浜市戸塚区汲沢町983番地

## 4 研修内容

1) 研修テーマ 「死亡事例の検証」「重大事例」「親子心中」「居所不明児童」「死亡事例を防ぐために」

2) 研修内容 別紙1の通り

## 5 対象者 この問題に関わる専門職で、各所属機関で指導的立場にあり児童虐待対応経験通算3年を満たした者 \*各機関1名の参加枠

## 6 定員 概ね140名

※研修受講希望者が多数の場合は、申込時期、研修の受講回数、地域、経験年数などを考慮した上で、参加者決定を行います。

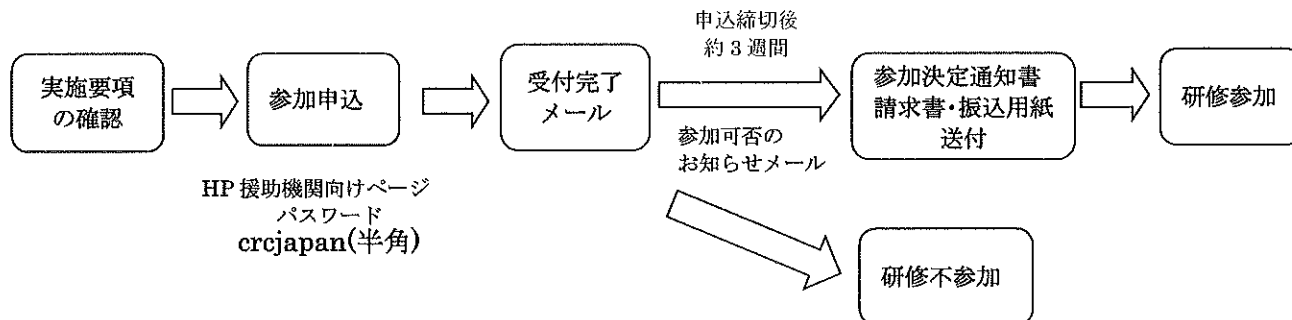
## 7 参加申込み手続き

1) センターHP援助機関向けページ【パスワードcrcjapan】から申込みを行ってください。

2) 申込期間は平成27年11月20日(金)～12月1日(火)です。

※申込にあたっては、それぞれの研修の受講対象に沿って、所属されている機関・施設の承認を得てのご参加をお願いします。

3) 参加の決定は、申込締切後3週間ほどでお知らせします。ご本人宛に研修参加決定通知・請求書・振込用紙等をお送りします。連絡がない場合は、センターまでお問い合わせください。



## 8 個人情報の取扱い

申込時に入力いただいた個人情報は、当センター研修部が申込者との連絡、研修参加者に配布する参加者名簿の作成、研修業務統計の資料に使用します。また、神田交通(株)にも提供され、申込者との連絡の際に使用するとともに、宿泊を申込まれた場合は、必要とされる範囲内で宿泊ホテルに提供されます。神田交通(株)ならびに当センターの個人情報に関する方針につきましては、それぞれのホームページでご確認ください。

## < お問い合わせ先 >

○ 参加申込受付・キャンセルや研修内容に関する問合せ ( 平日 AM9:00～PM5:00 )

〒245-0062 横浜市戸塚区汲沢町983番地

子どもの虹情報研修センター [担当] 研修部

TEL 045-871-9317 FAX 045-871-8091

<http://www.crc-japan.net> E-mail [kenshu@crc-japan.net](mailto:kenshu@crc-japan.net)

○ 宿泊・昼食・バス・経費等に関する問合せ ( 平日 AM10:00～PM5:00 )

〒254-0082 神奈川県平塚市東豊田531番37号

神田交通株式会社

[担当] 前島・河原

TEL 0463-55-1313 FAX 0463-55-5500

<http://www.youbus.co.jp>

## テーマ別研修「家族への支援—死亡事例から学ぶ」

### 1 目的

児童虐待や思春期問題に関する様々な事象について理解を深め、児童相談所、児童福祉施設、市区町村等での適切な対応のあり方を検討する。

### 2 テーマ 「死亡事例の検証」「重大事例」「親子心中」「居所不明児童」「死亡事例を防ぐために」

### 3 対象 この問題に関わる専門職で、各所属機関で指導的立場にあり児童虐待対応経験通算 3 年を満たした者 \*各機関 1 名の参加枠とする

### 4 期間 平成 28 年 3 月 1 日 (火) ～3 月 2 日 (水)

### 5 内容

	時間	科 目	講 師	内 容
1 日目 午前	10:30	開 会		
	11:00	【講義 1】 子ども虐待による死亡事例等の検証報告から見える課題	笠原麻里 (駒木野病院児童精神科)	相次ぐ虐待死を受けて、厚生労働省は専門委員会を立ち上げ、虐待による死亡事例の集約・検証を行ってきた。ここでは、死亡事例検証報告の内容について学び、検証報告から見える課題について理解を深める。
	12:30			
1 日目 午後	13:30	【講義 2】 日本における児童虐待重大事例	増沢 高 (子どもの虹情報研修センター)	児童虐待防止法施行以後の施策を一覧すると、重大事件が、虐待防止対応システムや施策の展開に大きな影響を与えてきたことが分かる。ここでは、重大事例を取り上げ、事件の概要や影響等を学ぶ。
	15:15			
	15:30	【講義 3】 親子心中の特徴	川崎二三彦 (子どもの虹情報研修センター)	死亡事例の検証結果第 10 次報告では、死亡事例の約 4 割を親子心中が占めている。親子心中については知られていないことも多く、防ぐ手立てを講じることが難しいと言われている。ここでは、親子心中について理解を深める。
	17:15			
	17:15 17:25	【振り返り】	参加者	本日の研修から得られたことについて振り返る。
2 日目 午前	9:30 9:45	【センターからの 情報提供】		センターの研修・研究事業、専門相談事業、情報収集・提供事業等について最新情報を案内する。
	9:45	【講義 4】 居所不明が背景にある死亡事例を考える	小坪淳子 (松ヶ丘法律事務所)	これまでの虐待対策は、子どもの居所が判明していることが前提となって講じられてきた。転居が繰り返されたり、不登校と見なされているケースの中には、居所不明となっている場合も考えられる。ここでは、居所不明が背景にある死亡事例について考える。
	11:30			
2 日目 午後	12:30	【シンポジウム】 死亡事例を防ぐために—事例から考える—	(調整中)	死亡事例に至る事例の中には、妊娠期からの課題や精神疾患、繰り返される転居等、様々なリスクが重なっている。こういった家族への支援は非常に困難で、支援者への支援も重要となる。ここでは、支援困難事例の報告をもとに、子どもの虐待死を防ぐために、多角的な視点から必要な手立てを考える。
	15:30			
	15:30 15:40	【振り返り】	参加者	本日の研修から得られたことについて振り返る。
	16:00	終 了		

## 宿泊・昼食・バス 申込みのご案内

研修にともなう宿泊・昼食・バス申込み・経費等につきましては、神田交通㈱へ委託しています。

以下のご案内をお読みいただいた上、研修にお申込みいただきますよう、お願いいたします。

### ■経費について

#### (1) 資料代 2,000 円

本研修の教材、参考資料等を当日、参加者にお渡しします。

#### (2) 宿泊費 1泊 (シングル) 6,700 円 (朝食つき) : 税込

宿泊を希望される方のために下記のホテルを用意しております。希望される場合、宿泊日、禁煙ルームの希望等を申し込みフォームにご入力ください。(朝食をとらなくても料金は変わりません。)

「ダイワロイネットホテル横浜公園」

〒231-0023 横浜市中区山下町 204

TEL 045-664-3745 FAX 045-664-3746 <http://www.daiwaroynet.jp/yokohama-koen/>

#### (3) バス送迎費 3,360 円 (3 運行)

ホテル～センター間をバス送迎いたします。市内中心部からセンターまでは交通不便なため、送迎バスの利用が便利です。初日プログラム終了後からバス送迎を行います。最終日は研修終了後、JR横浜駅まで運行いたします。初日は、各自交通機関をご利用の上、センターまでお越しください。なお、バス申込が 10 名以下の場合、運行中止となりますことをご了承ください。

#### (4) 昼食 (弁当) 代 1食 600 円 : 税込

昼食を希望されるかたは、お申込みください。なお、センターの近くには、レストラン等食事する場所はありませんので、各自ご用意いただくか、お弁当を注文されることをお勧めします。

### ■その他

後日、参加者決定通知をご本人宛お送りします。参加決定通知送付時に同封する振込用紙を使って、指定の郵便口座まで、参加費をお振込みください (振込手数料はご負担願います)。

◇ 振込依頼書の控を保管ください。領収書の代わりとさせていただきます。

◇ 参加費振込後のキャンセルの場合、入金された参加費は神田交通(株)から参加者に対して返金 (振込) いたします。その際、返金に伴う振込手数料を引いた額をお返しすることとなりますので、ご了解ください。

### 問合せ先

宿泊・昼食・バス・経費等に関する内容は、以下にお願いいたします。(平日 10:00～17:00)

〒254-0082 神奈川県平塚市東豊田 531 番 37 号

神田交通株式会社

[担当] 前島・河原

TEL 0463-55-1313 FAX 0463-55-5500

<http://www.youbus.co.jp>

# 平成 27 年度テーマ別研修「家族への支援－死亡事例から学ぶ」

以下の項目を確認の上、HP 援助機関向けページよりお申込みください。

フリガナ ※申込者氏名	入力してください
※性別	選択してください
※年代	選択してください
※区分名	選択してください
※機関地域名	選択してください
※機関名称 (○○部まで)	選択してください →機関名称リストに機関名称が存在しない場合は空欄に 入力してください
部署 (○○課以降)	入力してください
郵便番号・機関所在地・機関電話番号	自動的に表示されます (母子生活支援施設・自立援助ホームは***非公開***と表示されます) 表示されない場合は備考(1)に入力してください
機関電話番号(直通)	入力してください
※メールアドレス (PC メールアドレス)	入力してください (もう一度ご確認ください!)
※職種	選択してください ・所属長 ・児童福祉司 ・児童心理司 ・児童家庭相談員 ・女性相談員 ・児童指導員 ・保育士 ・児童自立支援専門員 ・母子支援員 ・少年指導員 ・FSW ・個別対応職員 ・里親支援員 ・医師 ・看護師 ・保健師 ・助産師 ・PSW ・教員 ・SSW ・心理職 ・事務職 ・その他
役職名	入力してください
※現職経験年数	入力してください (非常勤の方は備考(1)にその旨を記載してください)
※職種経験年数(通算)	入力してください
※児童虐待対応経験年数(通算)	入力してください (本研修は経験満3年以上の方が対象です)
※昼食	選択してください → 申込み方は希望する日付を✓してください
※宿泊	選択してください → 申込み方は希望する日付を✓してください
※禁煙ルーム	選択してください (部屋数の関係でご要望に添えない場合もあります)
※バス送迎	選択してください
※研修申込の承認	所属機関(部署)/施設長の承認を得た上で、必ず✓を入れてください

政令市にある児童福祉施設は都道府県を選択してください

※印の項目は必須入力となります。

表示された機関所在地・電話番号等に間違いがありましたら、センターまでご連絡ください。

注1：申込項目入力後、確認ボタンを押して確認画面へ進み、確認後にもう一度必ず申込ボタンを押して申込を確定させてください。

！確認画面の申込ボタンを押さないと申込は登録されませんので、ご注意ください！

注2：申込後、折り返し受付完了メールが届かない場合は、センターまでご連絡ください。

< お問い合わせ先 >

○ 参加申込受付・キャンセルや研修内容に関する問合せ ( 平日 AM9:00～PM5:00 )

〒245-0062 横浜市戸塚区汲沢町 983 番地

子どもの虹情報研修センター [担当] 研修部

TEL 045-871-9317 FAX 045-871-8091

<http://www.crc-japan.net> E-mail [kenshu@crc-japan.net](mailto:kenshu@crc-japan.net)

○ 宿泊・昼食・バス・経費等に関する問合せ ( 平日 AM10:00～PM5:00 )

〒254-0082 神奈川県平塚市東豊田 531 番 37 号

神田交通株式会社

[担当] 前島・河原

TEL 0463-55-1313 FAX 0463-55-5500

<http://www.youbus.co.jp>

子どもの虹情報研修センター  
援助機関向けページ専用パスワード

**crcjapan** (半角)

